

愛媛大学 女性未来育成センター

Newsletter

<http://hime.adm.ehime-u.ac.jp/>

2012.9

8号

発行

愛媛大学女性未来育成センター

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

E-mail hime@stu.ehime-u.ac.jp TEL/FAX 089-927-8602

平成24年7月30日 教育学部4号館42番教室

第1回 研究活動におけるリーダーシップ養成セミナーを開催しました

第1回は研究活動の活性化を目指して、研究活動を支える資金獲得のヒントを学びました。



今回は「科研費の仕組みを知って攻略法を考えよう」と題し、石野智子先生(医学部准教授・文部科学省学術調査官)が、「科研費ってそもそも何?」、「科研費採択率の変遷」、「審査員の選ば

れ方」、「愛媛大学の現状」などのテーマについて講演されました。16名の参加者は積極的に質問し、時折メモを取りながら聞き入っていました。

第2回 参加者募集

「研究力と協働力を考えよう」

日時:9月25日(火) 15:00~17:00

場所:教育学部本館2階会議室

座談会

講師:佐藤 久子(理工学研究科 教授)

中道 仁美(農学部 准教授)

説明会

愛媛大学研究活性化事業【平成24年度・秋】

—女性研究者支援について—

講師:大橋 裕一(学術・企画担当理事)

※メールでの事前申込みにご協力ください

(当日参加可)

平成24年6月15日 共通教育講義棟53番教室

第3回メンタリング研修を実施しました

午前中の入門講座では、16名の参加者がメンター・メンティが求められる背景や心得、効果的な関わり方について、他大学の事例を交えながら学びました。



▲アイスブレイクの様子

午後からのスキルアップ講座では、12名の参加者がワークシートを使って自身の表現力の棚卸しをしたり、自分の対人コミュニケーションタイプの分析をしたりしました。

また、ロールプレイを通して、傾聴や質問の仕方など自分に必要なメンタリングスキルも学びました。

職階や年齢も様々な参加者たちは、テンプスタッフラニング株式会社の山岡仁美講師の話に真剣に聞き入り、時にグループワークを通じて和気あいあいとしながら学ぶことができました。

女性研究者メンター制度について

学内の講師以上の専任教員の男女が登録メンターとなり、学内の女性研究者と女子大学院生(メンティ)の希望にもとづき相談相手になります。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://hime.adm.ehime-u.ac.jp/career/mentor.html>

6月19日(火)ひめぎんホール サブホール

第17回 男女共同参画社会づくり推進県民大会に参加しました

愛媛県主催の第17回男女共同参画社会づくり推進県民大会に参加し、ミニポスターセッションにて女性未来育成センターを紹介しました。

「サイエンス分野における男女共同参画—理系女子のキャリアデザイン—」と題されたパネルトークでは、兼務センター員の杉浦美羽先生がパネリストとして参加しました。



愛媛大学女子リーダーズ「サイエンスひめこ」が 未来の理系女子を育てるための活動を行いました

「サイエンスひめこ」とは、理系学部・学科に所属する現役女子学生チームです。次世代を担う小中高生たちにサイエンスの魅力を伝えるために学内や地域で活動をしています。

平成24年4月に結成され、8月のイベントに向けて学部の枠を超えて月1回以上のミーティングを行いました。



▲メンバーが考えた
マスコットキャラクター「ひめこ」

平成24年8月7日、8日 城北キャンパス、樽味キャンパス
オープンキャンパスにてブース出展

8月7、8日に開催されたオープンキャンパスに参加し、農学部・城北キャンパスに相談ブースを設けました。

県内外から訪れた女子中高生や保護者たちは、ブース内に展示された学生生活の紹介パネルやおすすめ本などを手に取ったり、女子学生の比率や進学後の進路などについて、現役理系女子学生の経験談やアドバイスを熱心に聞いたりしていました。



▲城北キャンパス



▲樽味キャンパス(農学部)

平成24年8月17日～23日 愛媛大学ミュージアム 企画展示ホール、多目的ルーム
「輝く！愛大理系ウーマン展」開催



企画展「輝く！愛大理系ウーマン展」を愛大ミュージアム企画展示スペース・多目的ルームにて開催しました。会期中は中高生だけでなく、親子連れなど639名が来場しました。

女性研究者紹介コーナーでは、各学部や各研究センターで活躍中の女性研究者が、自身の研究の魅力や進路選択のきっかけについてパネル等で紹介しました。同コーナーでは来場者からのメッセージを貼る企画を行い、訪れた人は気になる展示に感想や応援の言葉を贈りました。



▲来場者メッセージ

リケジョ紹介コーナーでは、理系女子大生たちのキャンパスライフの紹介や、実験・調査の必需品などの展示をし、理系学部ならではの充実した大学生活の様子を紹介しました。

平成24年8月19日
コムズ主催
「親子でトライ！ママとサイエンス」講師

当センターが共催したコムズ主催のイベント「親子でトライ！ママとサイエンス」にて、「サイエンスひめこ」が講師を務めました。

26組の親子と、色や光の不思議についてクイズやブラックボックスを使って楽しく学んだあと、ビーズや色紙などを使って「キラキラ万華鏡」を作りました。



▲女性研究者紹介コーナー



▲学生たちの研究道具

平成24年8月17日、18日 樽味キャンパス、城北キャンパス

サイエンスプリンセスプロジェクト(女子中高生の理系選択支援事業)開催

女子中高生の理系分野に対する興味や関心を喚起するためのイベント「サイエンスプリンセスプロジェクト」を開催し、県内外の中高生が参加しました。

農学系コース



▲学食体験

17日(金)樽味キャンパスで行われた農学系コースでは47名が参加し、午前中に農学部生による学部紹介と、環境省松山自然保護官事務所の齋藤明光さん(農学部森林資源学コース卒業)による講演があり、学生時代の活動や中高生に向けてのメッセージなどを話されました。

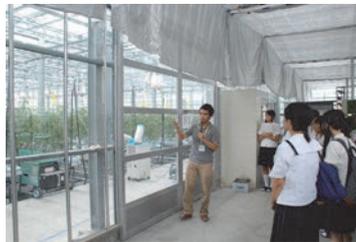
昼食では、生協食堂に用意された特別メニューを参加者が選び、学生たちとも交流しました。



▲農学部卒業生講演

午後は実験体験と植物工場見学を行い、パンフレットでは分からない研究の現場や実験の様子について体験しました。

植物工場見学(左) ▶
実験体験(右)



理・工学系コース



▲理・工学部卒業生講演

18日(土)城北キャンパスで行われた理・工学系コースでは72名が参加し、午前には学生による理系各学部の紹介と卒業生による講演を行い、愛媛県総合科学博物館の光澤安衣子さん(理工学研究科博士前期課程理学系修了)と、マツダ株式会社の伊東景子さん(理工学研究科博士前期課程工学系修了)が自身の進路選択や現在の仕事について語りました。

午後は各学部の研究室や研究センターを巡り、理・工学部それぞれの研究の説明を聞いたり、同時開催中のミュージアム企画展「輝く! 愛大理系ウーマン展」を見学したりして、女性研究者の研究や学生たちのキャンパスライフに触れました。

両コースとも一日の最後に学部紹介と現役学生との交流会を行い、参加した中高生たちは進路選択や各学部の様子について活発に質問していました。

引率の保護者や教員も、就職状況や大学院進学の最新の状況について、真剣に耳を傾けていました。



▲es-BANK 見学



▲研究室訪問

参加者の感想(抜粋)

- ・農学部のイメージが大きく変わりました。(中学3年)
- ・卒業生が紹介した理系女子の働き方がとても参考になりました。(高校1年)
- ・いろいろな施設を見学でき、今まで考えていなかった分野に対する興味がわきました。(高校2年)
- ・どういことをするのがよく分かって、進路に活かせる情報をもらえて良かったです。(高校2年)
- ・学部に対するイメージが具体的になり、子どもも私も勉強になりました。(中学3年保護者)
- ・早く知っていれば多くの生徒に知らせることができたのに残念です。来年も是非にと考えています。(中学教員)



▲大学生との交流会

平成24年度 前期研究支援員制度 14人に研究支援員を配置しました

研究支援員制度は、出産・育児等で研究時間を十分に確保する事が困難な研究者の研究活動を維持・促進することを目的として研究支援員を派遣する制度です。

平成24年度前期は、14人の申請が採択され、研究支援員の配置が行われました。

平成24年度後期は、17人の申請がありました。



◀ 支援の様子

支援利用者の声

「これまで時間的余裕がなく、進めることができなかったプロジェクトを進めることができ、成果を得ることができた。」

「育児中の研究者が、将来の

女性研究者を育てるきっかけとなった。」

支援員(学生)の声

「教員としての先生の姿は見ていたのですが、研究者としての姿を見るのは初めてだったので、とても新鮮で良かったです。また、この支援活動を通してさらに学びを深めることができました。」

平成24年7月23日～8月31日 夏休み学童保育を行いました



教職員のお子さん(小学生)対象の夏休み学童保育を、城北キャンパス大学会館2階にて実施し、総勢18人のお子さんをお預かりしました。

大学教職員や学生などにスタッフとしてご協力いただき、ミュージアム見学や地域スポーツクラブ、学食でのランチなど、大学ならではのイベントだけでなく、海水浴やボーリング、映画館へのお出かけなど多彩な行事を行いました。



ひめルーム相談室について

女性のキャリアに関する相談室です。
こんな悩みはありませんか？お気軽にご相談ください。

- 人生設計や将来のこと
- 仕事や研究のこと
- 職場環境・人間関係のこと
- 育児・介護などのワークライフバランスのこと

相談員：谷口明美(臨床心理士)、清野初美(フェミニストカウンセラー)、石井真奈(担当教員)

各相談員の在室日時は、センターHP「お知らせ」をご覧ください。(予約優先)

場所：教育学部4号館3階(女性未来育成センター隣)

電話：089-927-8602(内線8622)

専用メール：himeroom@stu.ehime-u.ac.jp



担当教員
石井真奈
(助教、キャリア・コンサルタント)

開室時間がぐっと増えました！

こんにちは、相談室担当の石井です。
7月より、センターに常駐しています。
不在の時以外は、平日8時半から17時までご相談をうかがっていますので、「こんなことでも大丈夫？」ということでも、お気軽にお立ち寄りください。
お待ちしております！

相談員より 誰かに「HELP」を言えますか？

臨床心理士 谷口 明美

何となく体調がすぐれない、睡眠や食欲がおかしい、物事に集中できない、意欲がわかないとかいうことはありませんか？ 毎日の生活の中で気になることが大きくなると、スムーズに動くことができなくなります。いろいろなことが重なったり、思いもかけない事態が起こったりすると自分の本来の力が発揮できませんよね。そんな時、一人で抱えこまずに、是非周囲の人に助けを求めてください。

自分一人で頑張れる強さも大事ですが、必要な時に必要な人に助けを求めることができる受援力もその人の大きな能力です。人に話をすることで、自分の考えや気持ちを整理できます。大きなことだと思っていたことも見方を変えれば、小さなことになります。話し相手として、身近な人とともに私たちカウンセラーを利用してください。カウンセリングは特別なことではなく、話をしながら自分自身で困ることへの解決方法を探していくことです。小さなことから一緒に取り組みましょう。

その人がもともと持っている力が十分に発揮できるように、パワーアップのお手伝いをしたいとの思いで話を聞かせてもらっています。お気軽にお越しください。



メールマガジン配信

女性未来育成センターの取り組みなど様々な情報をお届けしています。配信希望の方はこちらまでご連絡ください。

hime@stu.ehime-u.ac.jp